

研究部ニュース6月号

発行日：平成30年6月29日

発行者：研究部（岩崎、吉村、岸本、堤、渡部、下岡、岡本）

日頃は、本校の教育及び研究活動にご協力いただきありがとうございます。
ございます。

今回は、平野五校園共同研究と本校の研究主題についてお伝えさせていただきます。

平野五校園共同研究の研究主題

今年度より「一人ひとりの多様な可能性を広げる評価のあり方 - 主体性を育むための目標及び評価指標の作成と活用をめざして - 」と設定し、3年計画で研究が進められます。

そして、平野五校園（附属幼稚園、附属平野小学校、附属平野中学校、附属高等学校平野校舎、附属特別支援学校）が相互理解を深めながら、各校園種接続を視野にいたした評価指標（略称「コモン・ルーブリック」）を作成します。

今後は、その作成した評価指標をカリキュラムデザインとマネジメントの提案を行っていく予定です。

本校の研究主題

平成28年度より「Art & Science～科学的根拠に基づいた魅力ある教育実践～」と設定します。このテーマに基づいて実践及び研究を進めており、今年で3年目（最終年）を迎えました。研究主題に基づき「A 授業実践の成果」「B インクルーシブ教育の推進」「C 実習生の育成」の3つの分野についての実践研究を進めており、本年度は、研究大会を開催し、3年間の研究実践のまとめを発表いたします。



平野五校園共同研究主題

一人ひとりの多様な可能性を
広げる評価のあり方
— 主体性を育むための目標及び
評価指標の作成と活用をめざして —

昨年度より2年間の計画で「生涯発達視点に基づいた校種間連携一貫教育」を研究主題とし、各学校園が重視している教育課題について相互理解を深め、校園種を超えた教員間の「連携」「交流」を確かなものにするという趣旨の実践を行いました。このような取り組みにより、各校園の実情に合わせた実践研究に重点をおけるようにしながらも、過去の取り組みによって培われ実現してきた校種間での風通しの良さを保ち、教員間でお互いの教育観・研究・教育環境・子どもの実態をよく知ることができました。

昨年度までの取り組みを活かしながら今年度は年間3回の共同研究集会を開きます。上記の研究主題のもと共同研究協議会が中心となり五校園連合会にもオブザーバーとして御助言をいただきながら、平野五校園が一丸となって研究を進めていくことになりました。

第1回共同研究集会 2018年5月15日 附属中高にて

- ・各校園に赴任された新転任教員の紹介
- ・ワークショップ
「各校園で考える平野五校園の子どもたちの『主体性』とは」の意見交流
- ・グループごとの発表

第2回共同研究集会 2018年8月31日 附属中高にて

研究発表会（仮称） 2018年11月3日 附属中高にて

第3回共同研究集会 2018年8月31日 附属中高にて

Art & Science

～科学的根拠に基づいた魅力ある教育実践～

今年度で3年目(最終年)を迎えました。2年目の平成29年度は「研究実践報告会」にて2年目の実践経過を子どもたちと共に報告させていただきながら、北は北海道、南は沖縄、総数143名の参会者の皆様から貴重なご意見をいただくことができました。

研究主題にある「Art」とは教員が自身の人間的魅力をいかんなく発揮し、授業に打ち込む様を意図しています。「Science」とは、実践の結果を何らかの評価指標、評価尺度をもって論じることを意図しています。教員が主体的に研究に取り組める研究体制づくりを大切に考え、教員自身取り組みたい研究の意見を集約し、「A 授業実践の成果」「B インクルーシブ教育の推進」「C 実習生の育成」と3つのグループができました。そして、これらをもとに5つのチームが学部の垣根を越え結成されました(裏面)。

中でも昨年度、B「インクルーシブ教育推進のための交流及び共同学習について」チームは、文部科学省研究委託事業「学校における交流及び共同学習を通じた障害者理解の推進事業(通称:こころのバリアフリー事業)」に採択され、その取り組みを全国の支援学校に発信することができました。

今年度は、2019年2月9日(土)に文部科学省 初等中等教育局 特別支援教育課の中村大介特別支援教育調査官をお招きして研究大会を開催いたします。

この研究大会にて3年間の研究成果を子どもたちと共に報告させていただくために、各研究チームがそれぞれの研究テーマに基づいて日々の教育活動の中で研究に取り組んでいます。

平成30年度の本校の研究チーム

A

授業実践
の成果
グループ

「発達段階を踏まえた授業実践」チーム

リーダー：松本 サブリーダー：大淵
佐伯 松井 竹内 下藤
指導助言者 三益 亜美 講師(発達障害)

「知的障がい特別支援学校における 課題関連図を導入した自立活動指導の 実践的研究」チーム

リーダー：岩井 サブリーダー：丹沢
笠岡 橋本 名加 酒井
指導助言者 大河内 裕 特任准教授(肢体不自由)

「知的障害特別支援学校における 主体的・対話的で深い学びの視点に 基づいた教科学習の検証 ～事例研究～」チーム

リーダー：渡部 サブリーダー：下岡
岡本 辻 岸本 宮城
指導助言者 今枝 史雄 特任講師(知的障害)

B

インクルー
シブ教育
の推進
グループ

「インクルーシブ教育推進のための 交流及び共同学習について」チーム

リーダー：中島 サブリーダー：堤
千阪 大原 縄
指導助言者 富永 光昭 教授(知的障害・病弱)

C

実習生の
育成
グループ

「実習生の育成」チーム

リーダー：岩崎 サブリーダー：上床
北室 吉村 広川
指導助言者 平賀 健太郎 准教授(病弱)